



経済システムの再考

令和6年11月29日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

資本における支配と格差という現実へ、新しい経済システムの再考と考査を提案したい。

これらは金融における経済と世界の支配が存在することへ、資本の公正な分配と公正な経済ルールにおける新しい経済のシステムの構築を提案できるのである。

これらはグローバリゼーションの背後には巨大金融資本の存在があるのである。これらは経済の統一と所有を明確に模索していることは必ず理解できるのである。

他方においては、貧困という現実が存在する。これが自由経済システムの原理原則なのである。

資本主義はその所有とともに、世界の所有まで拡大しているのである。

それらに対して新しい経済システムは、ベーシックインカムと投機という金融の現実を否定し、その所有という株式制度や、所有という原理原則への考査を経て、共の公正な分配を基盤とした新しい経済システムへの転換を提案できるのである。

これらは共産主義が類似するものであるが、自由経済システムにおけるその創造性や進歩性を否定せず、世界を求めることは可能であると考ええる。

これら富の集約を否定した、公正な分配という新しいルールは、すべての貧困と格差を是正し、世界の経済の枠組みとルールを提案できるのである。

またすべてのデジタル化における新しい未来へ、金融とビジネスにおいて、その高い生産性への転換は、すべての非効率性から、新しい創造性をその飛躍的なコスト効率性や生産性の向上において豊かさの想像を実現できるのである。

これらはルールと枠組み、現実の転換における新しい世界への移行を可能とできるのである。